

【資料1】

奈良県後期高齢者医療広域連合の予算状況【令和3年度当初予算(案)】

○ 令和3年度当初予算(一般会計+特別会計)は、196,035百万円 ※会計間の繰入・繰出の重複控除後  
 [前年度当初予算比 +5,475百万円、+2.87%]

○ 主な増減

【収入】・高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金の減 (△239百万円、△99.58%)

低所得者への保険料軽減の特例措置が令和2年度で廃止されることによる減少

・県支出金の増(+968百万円、+6.12%)

保険料の上昇抑制のため、県に設置されている財政安定化基金からの支援(5億円)等による増加

【支出】・保険給付費の増(+5,125百万円、+2.72%)

保険加入者の増等による増加

・保健事業費の増(+234百万円、+30.51%)

高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施に取り組む市町村数の増(3町村→15市町村)

等による増加

科 目		令和2年度 (当初予算)	令和3年度 (当初予算)	対前年度 増減額	対前年度 増減比
		百万円	百万円	百万円	%
収入	保 険 料 負 担 金	17,505	17,551	46	0.26%
	保険基盤安定(保険料軽減分)	3,490	3,783	293	8.40%
	国 庫 支 出 金	58,725	61,612	2,887	4.92%
	高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金	240	1	△ 239	△99.58%
	県 支 出 金	15,825	16,793	968	6.12%
	市町村療養給付費負担金	14,720	15,129	409	2.78%
	市町村事務負担金	811	811	0	0.00%
	支払基金交付金	77,977	79,837	1,860	2.39%
	特別高額医療費共同事業交付金	63	74	11	17.46%
	繰入金(準備基金)	855	112	△ 743	△86.90%
	借 入 金	0	0	0	-
	繰 越 金	124	107	△ 17	△13.71%
	そ の 他	225	225	0	0.00%
	収 入 合 計	190,560	196,035	5,475	2.87%
支出	議 会 費 ・ 総 務 費 等	764	745	△19	△2.49%
	保 険 給 付 費	188,686	193,811	5,125	2.72%
	財政安定化基金拠出金	67	67	0	0.00%
	特別高額医療費共同事業拠出金 事務費拠出金	75	111	36	48.00%
	保 健 事 業 費	767	1,001	234	30.51%
	医療費適正化事業費	159	254	95	59.75%
	そ の 他	34	37	3	8.82%
	公 債 費	8	9	1	12.50%
支 出 合 計	190,560	196,035	5,475	2.87%	

(注)数値は、一般会計と特別会計の合計額(会計間の繰入・繰出金 720,916千円の重複控除後)である。